

2024年4月22日
日本ミシュランタイヤ株式会社

BFGoodrich、 「Red Bull 400」と「Red Bull Flight Day」を公式サポート

～「世界で最も過酷な400m走」と「手づくり飛行機イベント」のオフィシャルスポンサーに～

「すべてを持続可能に」を企業ビジョンとするミシュランの日本法人である日本ミシュランタイヤ株式会社（本社：群馬県太田市、代表取締役社長：須藤元）のBFGoodrich（ビーエフグッドリッチ）は、2024年5月18日、札幌大倉山ジャンプ競技場で開催される「Red Bull 400（レッドブル・フォーハンドレッド）」および2024年5月26日、神戸ハーバーランド高浜岸壁で開催される「Red Bull Flight Day（レッドブル・フライトデイ）」をサポートします。



「Red Bull 400」は、ウィンタースポーツのひとつであるスキージャンプのジャンプ台を逆走してタイムを競います。ランニングコースや陸上競技場ではない場所で行うこのレースは、「世界で最も過酷な400m走」とも言われています。「Red Bull 400」は、2011年にオーストリアで初開催され、年々規模が拡大されてきました。大倉山ジャンプ競技場のラージヒルを舞台とするコースは、100m地点では斜度30度、K点付近では最高斜度37度にも達します。参加者たちはこの極めて過酷なコースに対し、精神的、肉体的に自分の限界に挑戦すべくそのタイムを競います。



「Red Bull 400」 2023年5月の札幌大会より
Jason Halayko / Red Bull Content Pool

「Red Bull Flight Day」は、水上にせり出した滑走路から動力を持たない手製の飛行機が大空に羽ばたき、そのクリエイティビティ、パフォーマンス、飛行距離を競う世界で大人気の一般参加のショー型コンテストイベントです。1992年にオーストリア・ウィーンで第1回大会が開催され、以来世界各国で180回以上開催され、これまで数々のユニークな人力飛行機が、勇気あるパイロットたちとともに羽ばたいていきました。日本では2015年に神戸で開催しており、2024年は日本での通算2回目の開催※となります。



2015年10月の神戸大会より
Jason Halayko / Red Bull Content Pool

BFGoodrichは、これまで世界中の過酷な環境や使用条件に対応した製品を生み出してきました。そして今回、過酷なレースとオリジナリティ豊かな発想でアソビとスリルに満ちたコンテストの参加者同様、この2つのイベントをサポートすることでこれからもさらなる製品開発やサービス向上に果敢に挑戦していく姿を証明します。

※前回はドイツ語で「飛ぶ日」を意味する Red Bull Flugtag（レッドブル・フルーグタグ）として開催されています。

【開催概要】 Red Bull 400 (レッドブル・フォーハンドレッド)

会場：大倉山ジャンプ競技場

日時：5月18日(土) 7:30 開場入場/チェックイン (16:05 表彰予定)

URL：www.redbull.com/jp-ja/events/red-bull-400

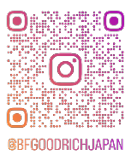
【開催概要】 Red Bull Flight Day (レッドブル・フライトデイ)

会場：神戸ハーバーランド高浜岸壁

日時：5月26日(日)

URL：<https://www.redbull.com/jp-ja/flight-day>

【公式 Instagram】 [bfgoodrichjapan](https://www.instagram.com/bfgoodrichjapan)



【公式 Facebook】 [facebook.com/bfgoodrich.jp](https://www.facebook.com/bfgoodrich.jp)



【公式サイト】 bfgoodrichtires.co.jp

